

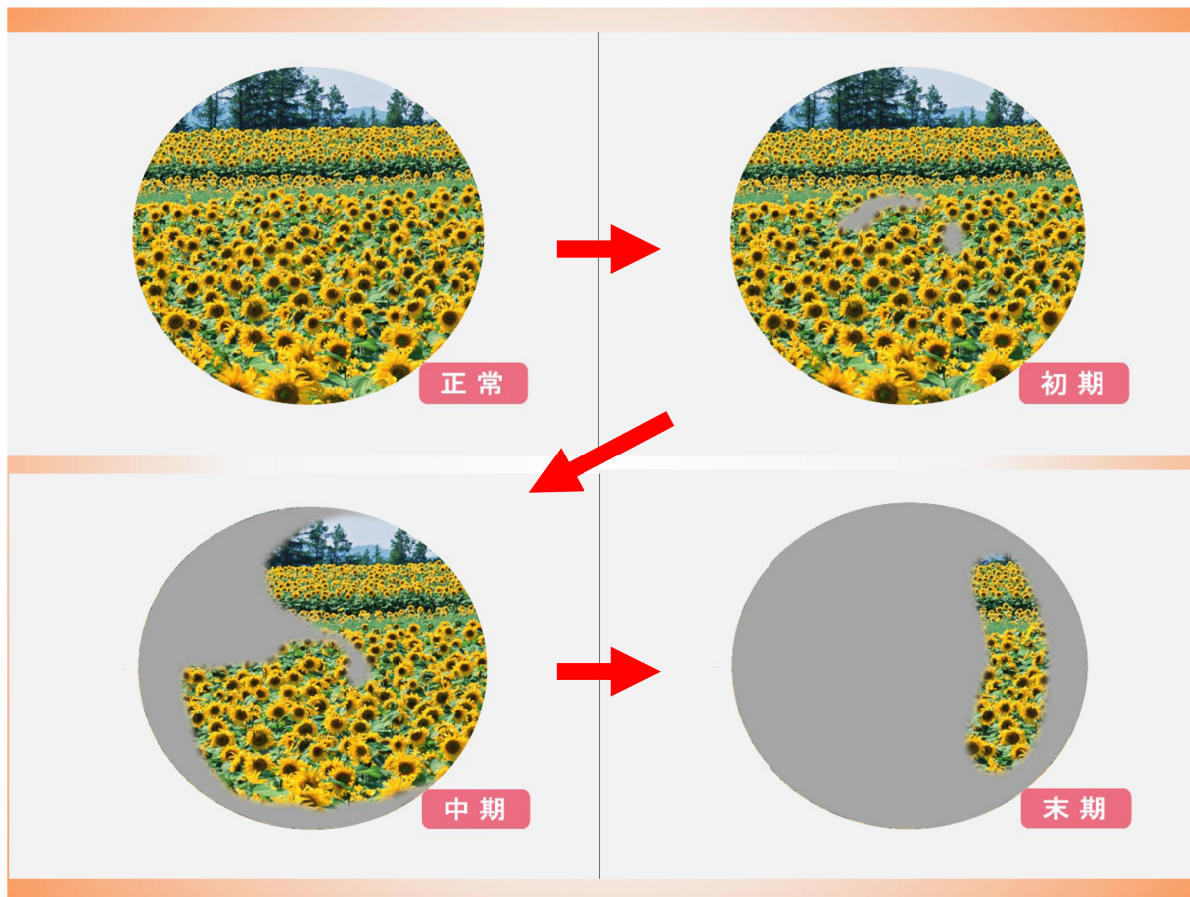
緑内障とアイフレイル

金沢大学 眼科

杉山 和久

緑内障とは？

- 進行性の視野欠損を起こし、失明に至る
- 本邦(第1位)、米国(第1位)の失明原因
- 末期まで自覚症状に乏しく、早期発見が困難
- 気がついた時には、すでに末期の緑内障
- 潜在患者が多い(90%)



眼 圧

正常眼圧：10-20mmHg

健常眼圧：個々人の正常眼圧

民族差

緑内障

眼圧（眼の圧力）が高くなる

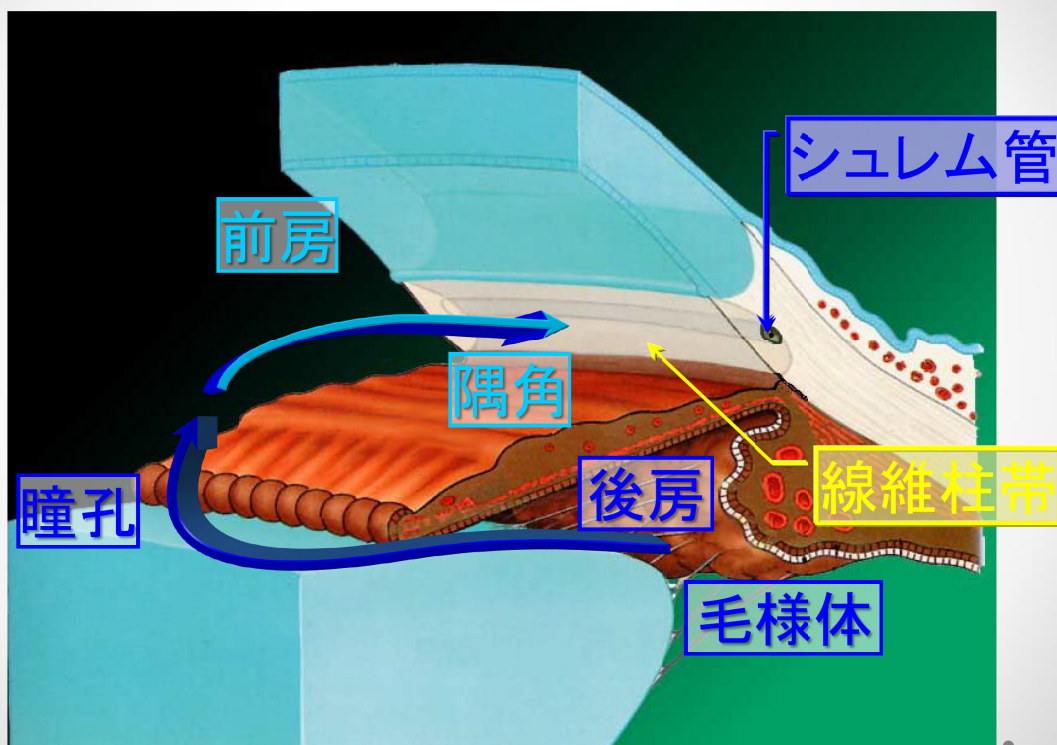


視神経の障害

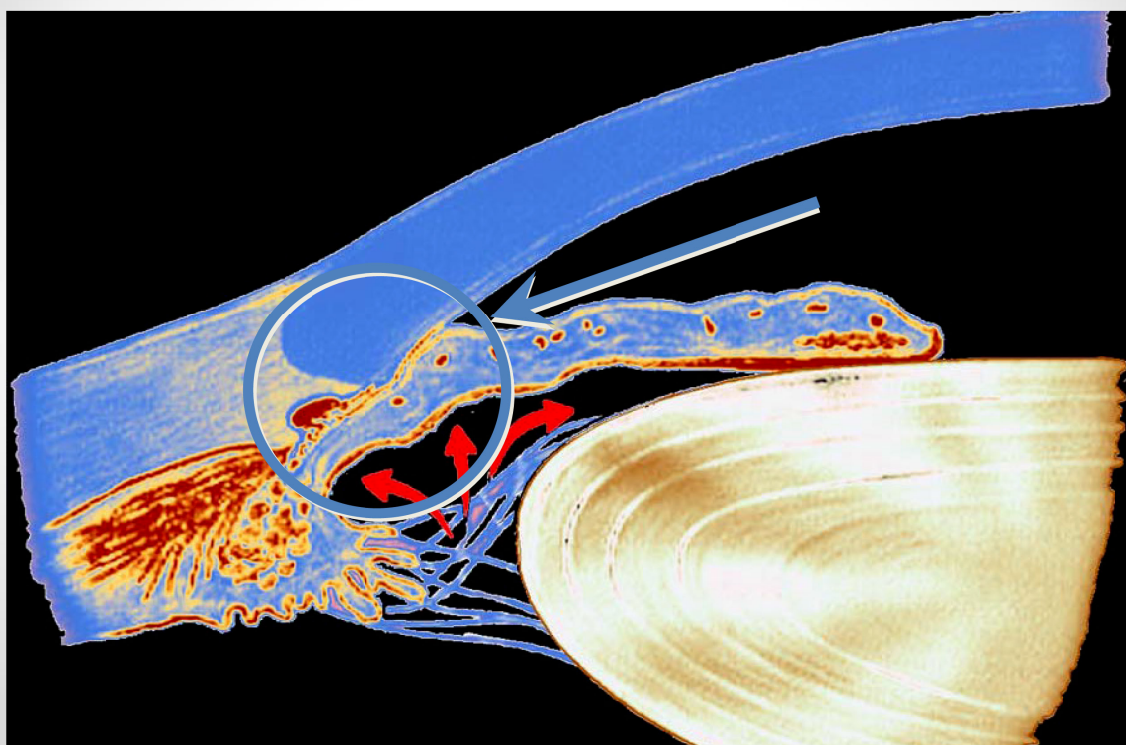


対応する視野欠損

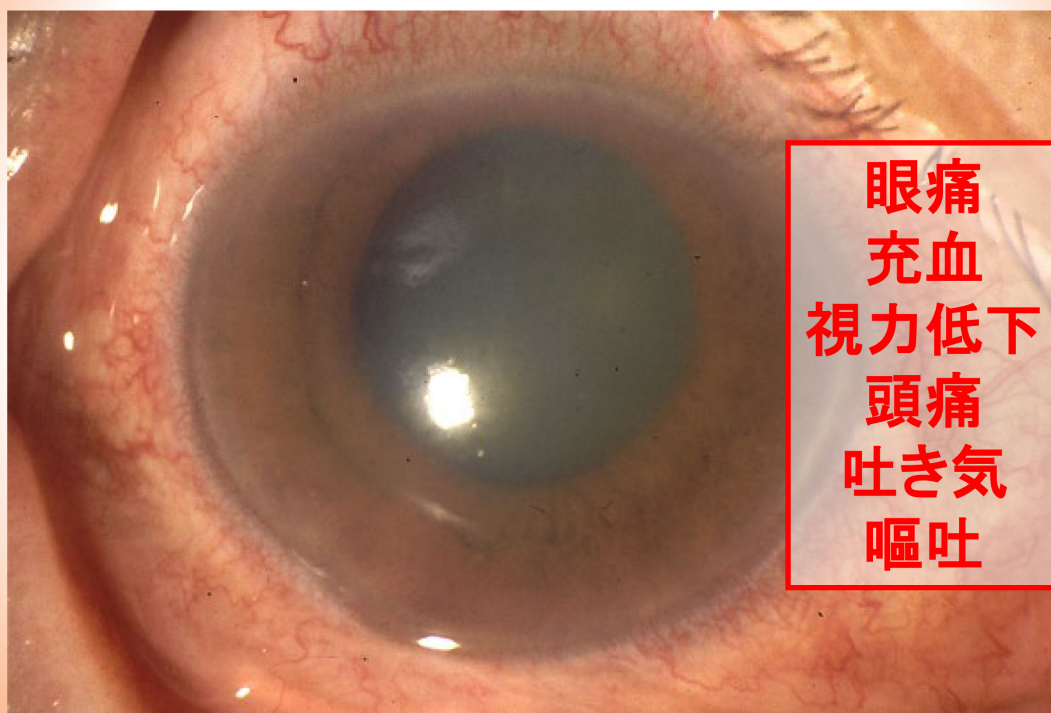
隅角（房水の流れ：通常経路）



隅角閉塞による眼圧の急上昇

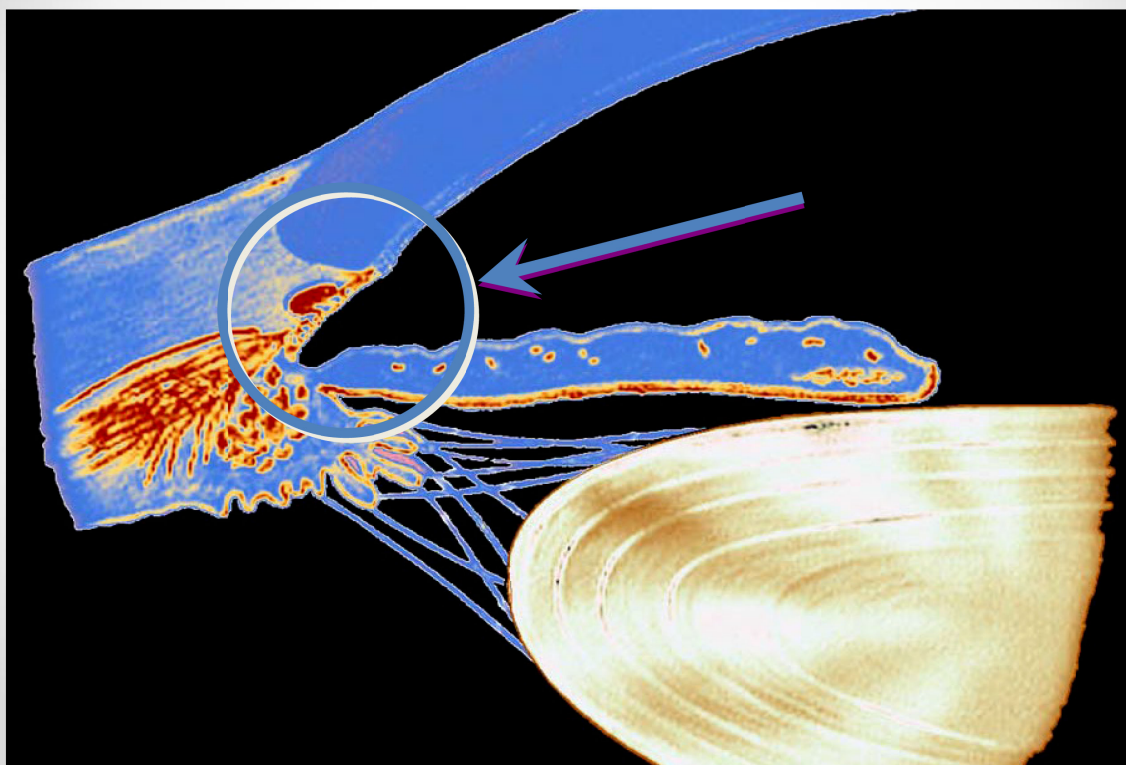


急性緑内障(高眼圧)



眼痛
充血
視力低下
頭痛
吐き気
嘔吐

開放隅角：眼圧の慢性上昇



慢性緑内障(高眼圧)

知らないうちに少しずつ進行する

最初は自覚症状はない

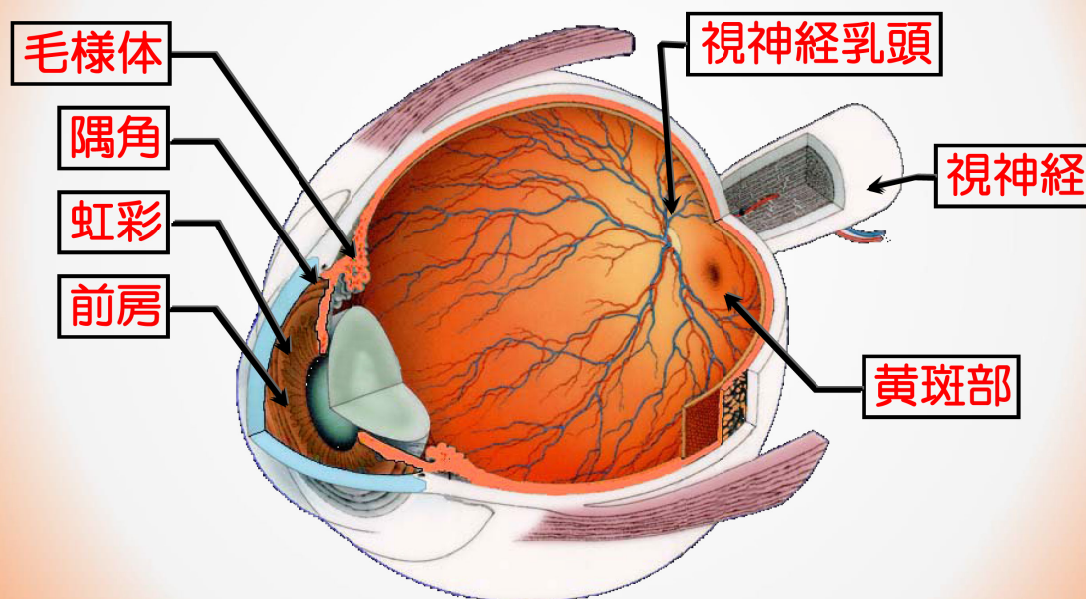
視野検査が必要

眼圧が高くなくても
慢性緑内障と全く同じ病気

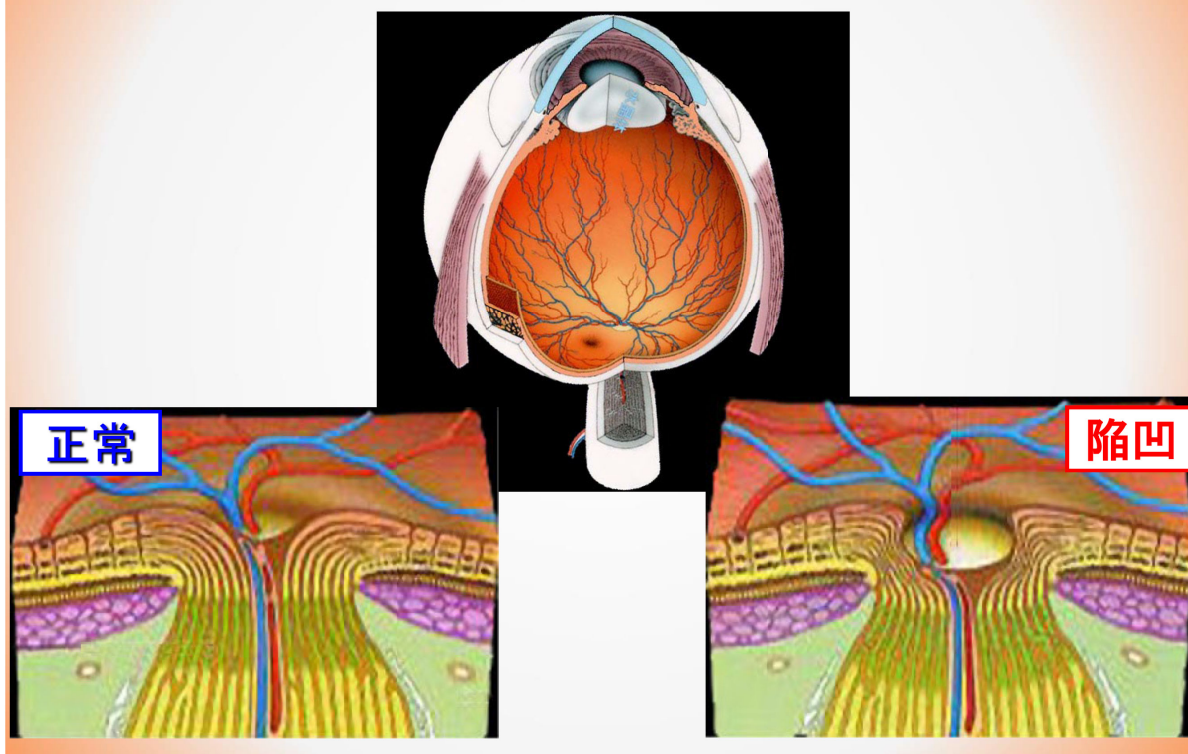


正常眼圧緑内障

目の断面図



視神経障害＝視神経乳頭陥凹



正常視神経乳頭

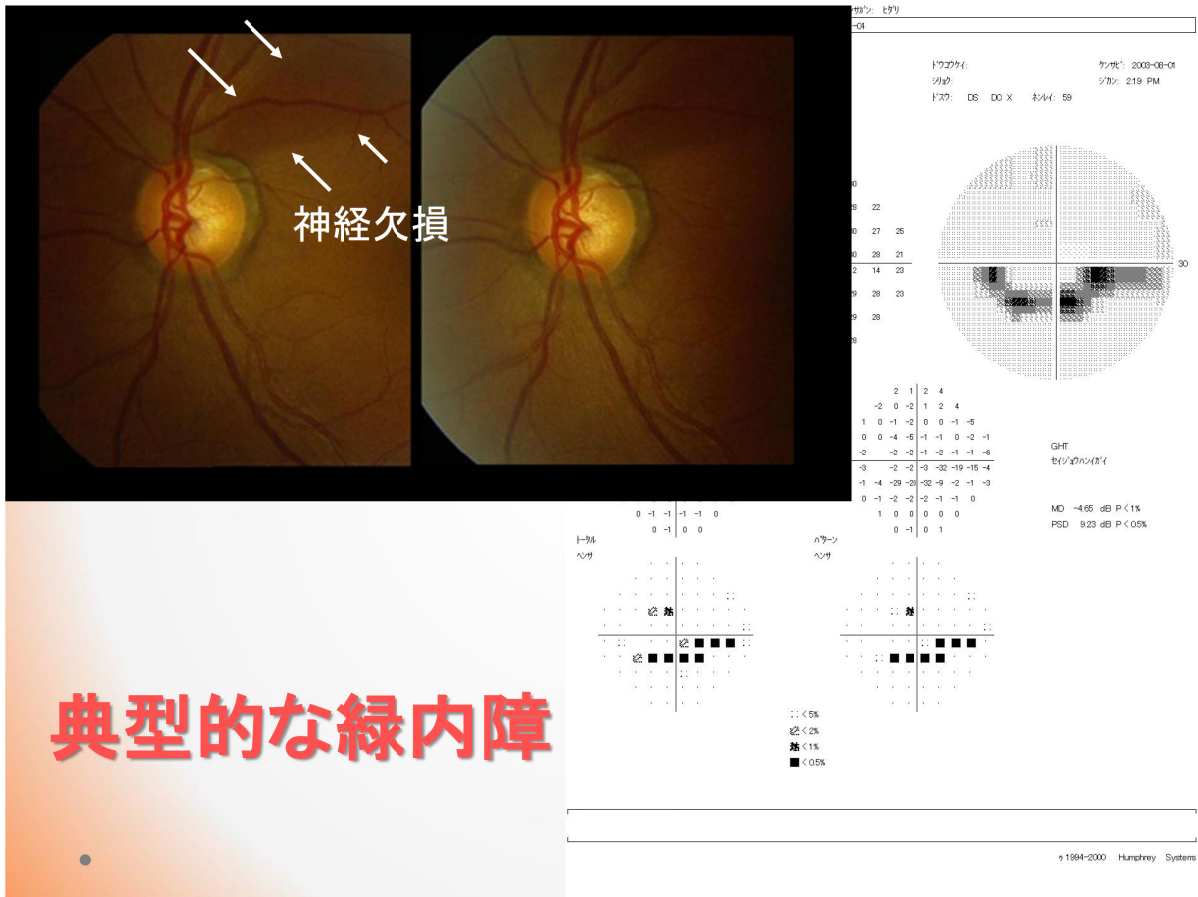


緑内障性視神経症



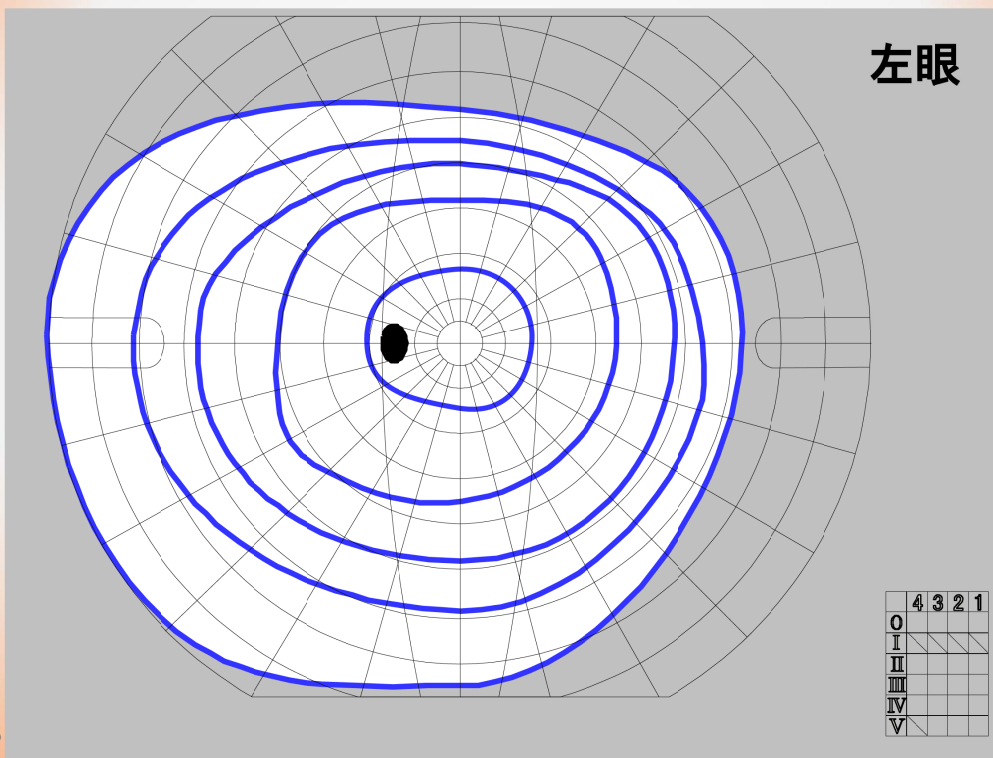
眼底には100万本の神経線維(電線)が走る。
緑内障は電線が切れる病気



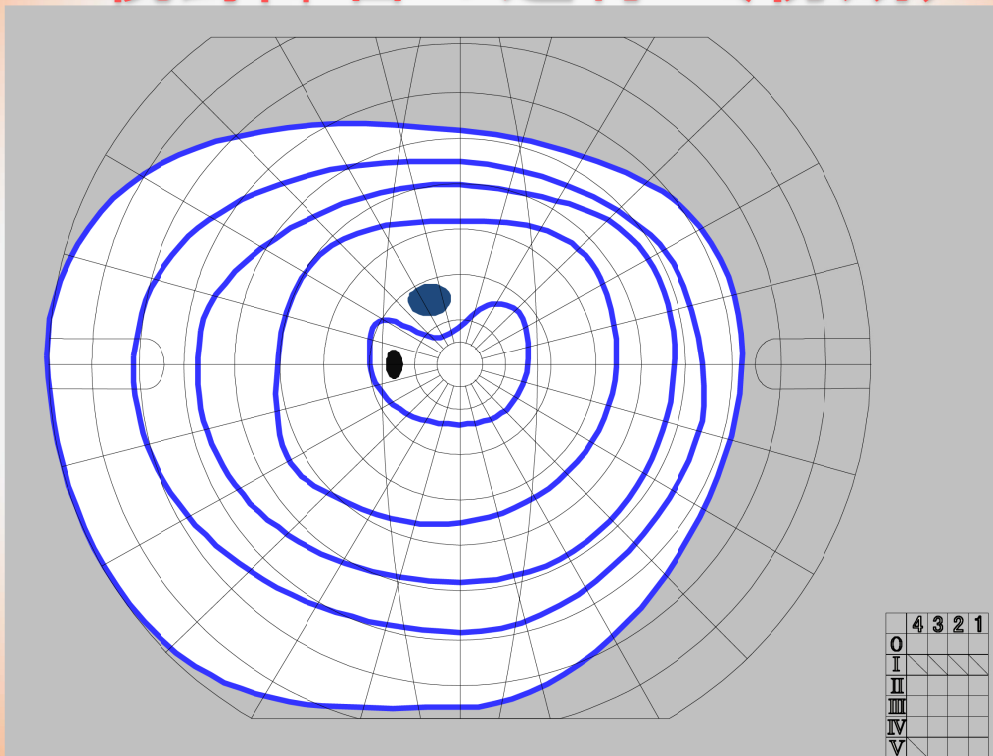


典型的な緑内障

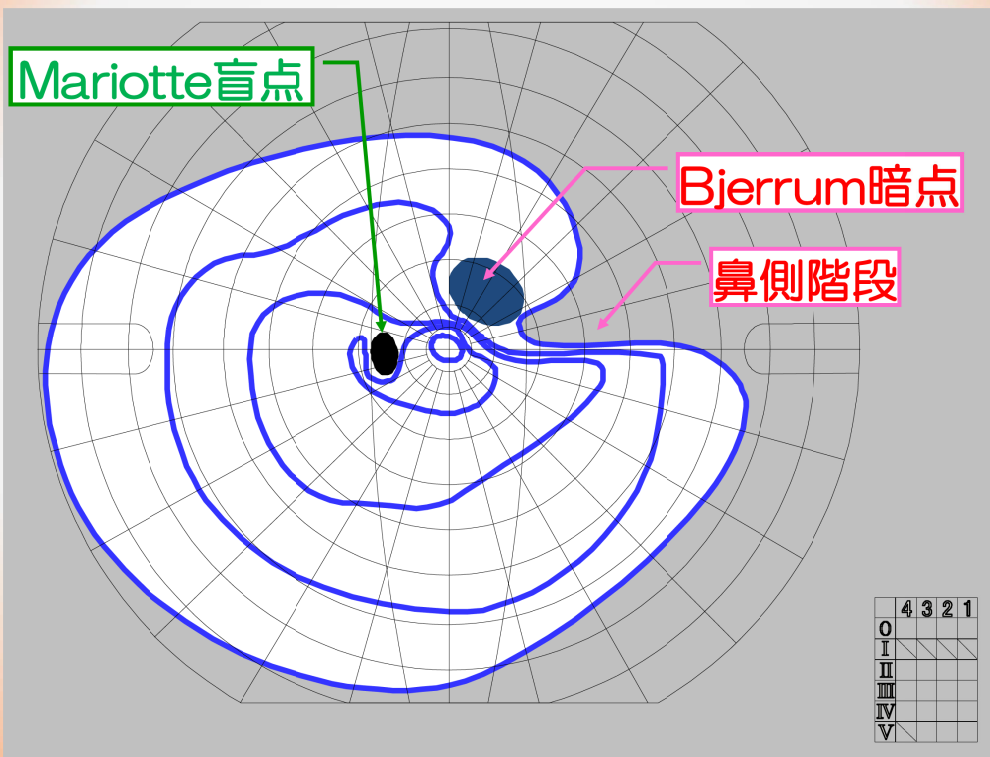
正常視野(ゴールドマン視野計)



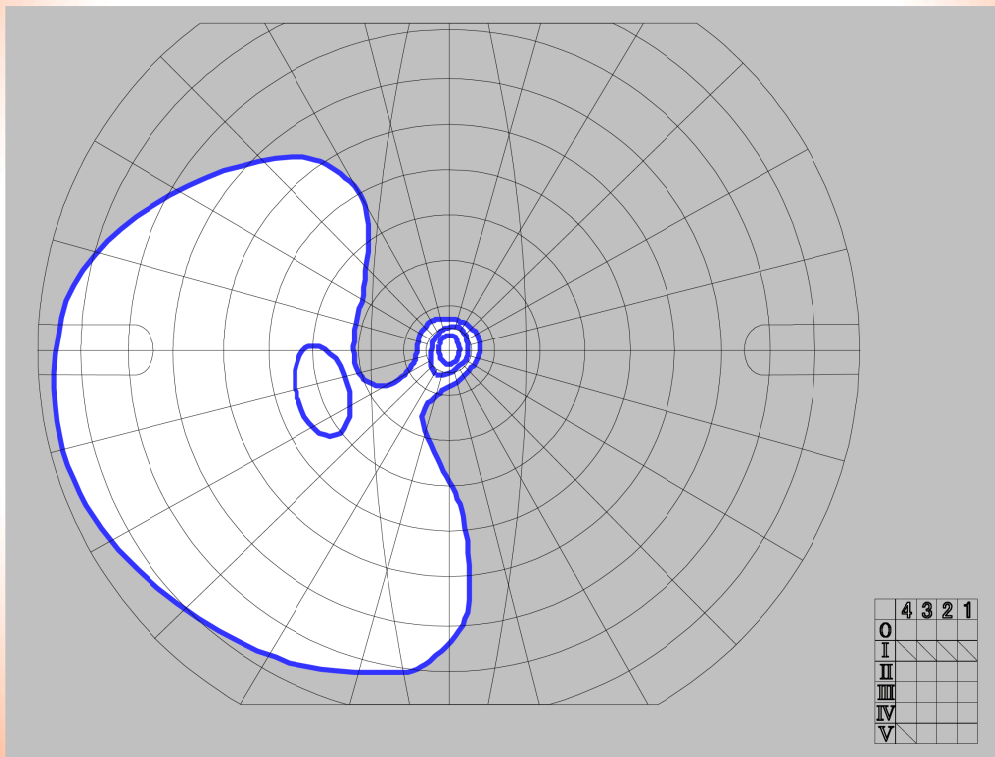
視野障害の進行（初期）



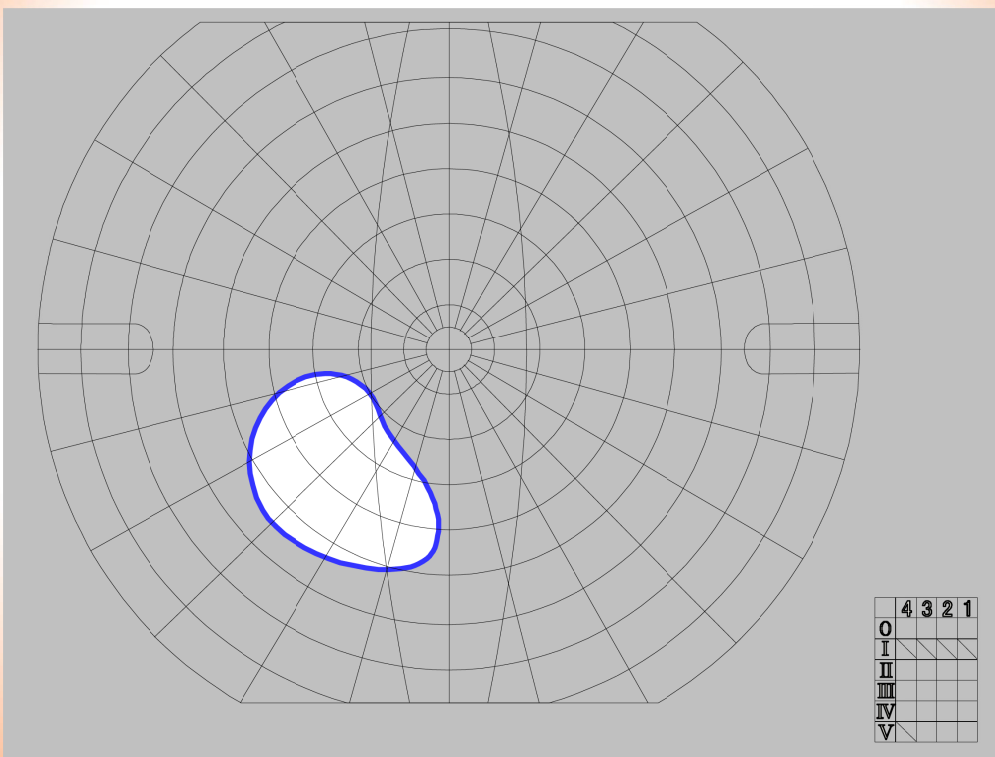
視野障害の進行（中期）



視野障害の進行（後期）



視野障害の進行（末期）



多治見スタディによると

緑内障有病率は**5.0%**

正常眼圧緑内障は **3.6%**

そのうち**90%**が**潜在患者**！

●

●

正常眼圧緑内障患者さんの話

- 50代の男性、会社社長
- 車を運転していて、交差点にくと、今まで見えていた信号が突然消えた。
- 眼圧はいつ測っても正常。
- 家族歴がある：母も正常眼圧緑内障、叔母は眼圧の高い緑内障（原発開放隅角緑内障）。
- 緑内障患者では交通事故が多い。

●

●

緑内障の症状

- 急性緑内障では急激に眼圧が上昇し目の痛みや頭痛、吐き気など激しい症状をおこす。
- 慢性緑内障では視神経の障害はゆっくりとおこり、視野も少しずつ狭くなっていくため、**自覚症状はほとんどなく**、知らないうちに病気が進行する。

早期発見・早期治療

- 急性発作を除き、発病早期には自覚症状がない緑内障に対して、最も重要なことは早期発見・早期治療
- 障害された視神経はもとにもどらないので、障害の進行を阻止することが目標
- したがってできるだけ早期に緑内障を発見し、治療を開始しましょう！

受けよう!
緑内障検診
守ろう健康

かかりつけ医で緑内障検診を

すこやか検診期間
5月1日～10月31日

金沢市医師会・金沢市保健衛生課

金沢市 緑内障 検診

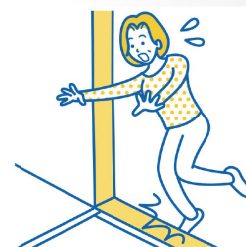
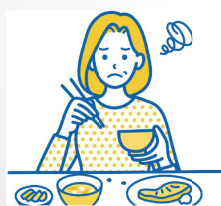
(平成18年度～)

金沢市医師会

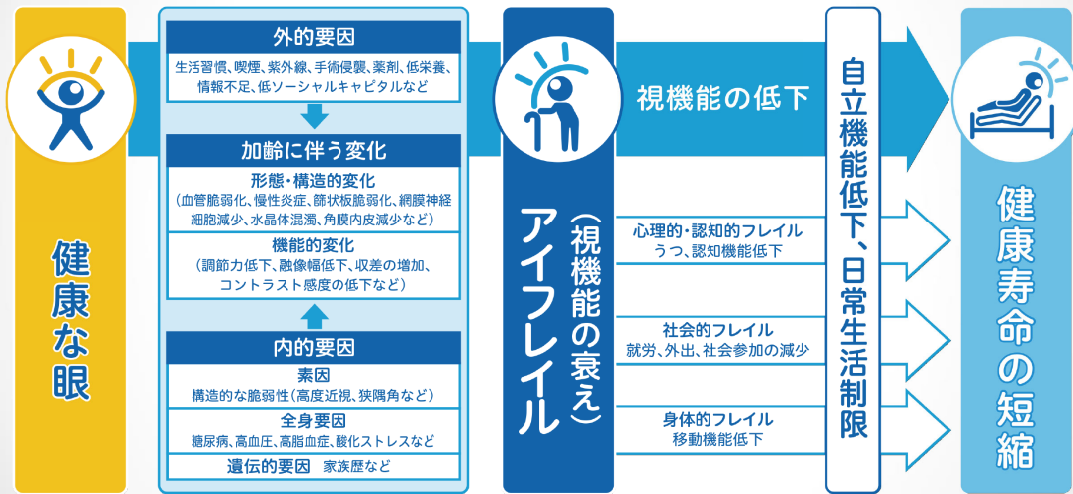
アイフレイルとは？

アイフレイルの定義

加齢に伴って眼の脆弱性が増加すること、
様々な外的・内的要因が加わることによって
視機能が低下した状態、また、そのリスクが高い状態。



健康な眼からアイフレイルへ



アイフレイルと思ったら緑内障かも？ アイフレイル自己チェック！特に⑨、⑩

アイフレイル自己チェック①

<p>1</p> <p>目が疲れやすくなった</p>	<p>2</p> <p>夕方になると見にくくなることもある</p>	<p>3</p> <p>新聞や本を長時間見ることが少なくなった</p>	<p>4</p> <p>食事の時にテーブルを汚すことがある</p>	<p>5</p> <p>眼鏡をかけてもよく見えないと感じることが多くなった</p>
<p>6</p> <p>まぶしく感じやすい</p>	<p>7</p> <p>まばたきしないとはっきり見えないことがある</p>	<p>8</p> <p>まっすぐの線が波打って見えることがある</p>	<p>9</p> <p>段差や階段で危ないと感じたことがある</p>	<p>10</p> <p>信号や道路標識を見落としたことがある</p>



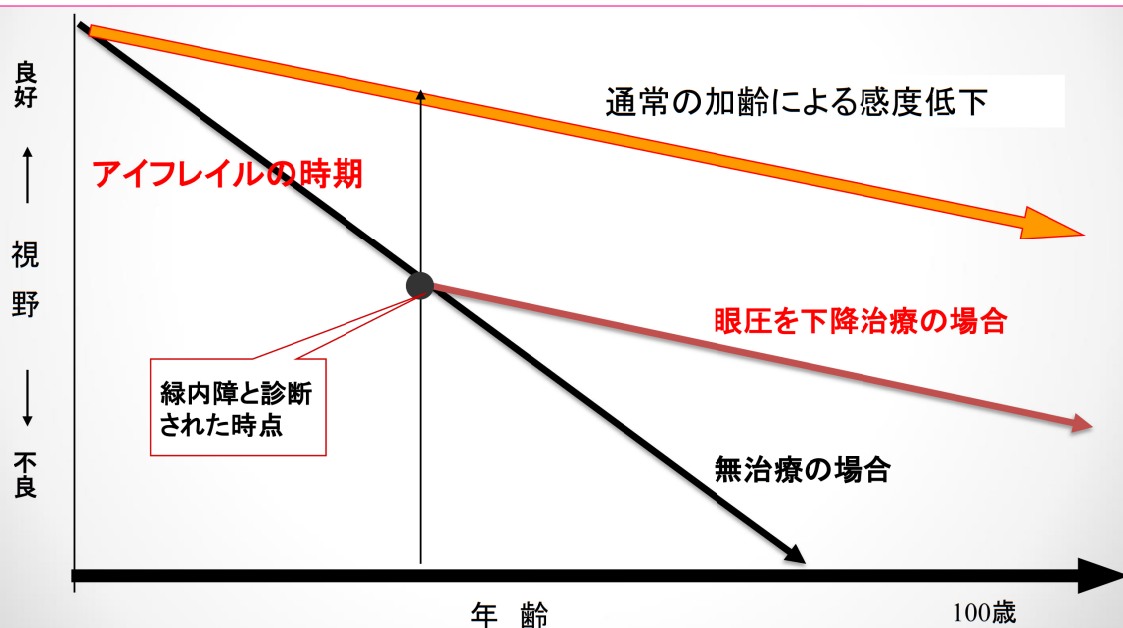
2つ以上当てはまった人はアイフレイルかも？

アイフレイルから緑内障へ

- 神経節細胞は加齢と共に減少
- 一部の人では眼圧に対する抵抗性が弱いと神経節細胞の減少が加速（緑内障予備軍）
- 50%までの減少では視野の障害なし（前視野緑内障）
- 50%を超えたあたりから視野の欠損を伴い（緑内障）、進行すると視野の消失（失明）
- アイフレイルは目の加齢による予備能の低下脆弱性の増加がベースにある

アイフレイルから緑内障へ

治療すれば視野障害の進行を遅くできる!!



緑内障による失明をなくそう！ アイフレイルの状態を早期発見！

アイフレイル対策の目標

- 1 視覚障害により
日常生活が制限される人を減らすこと
- 2 自立機能の低下により、
要介護状態の至る人を減らすこと
- 3 読書、運転、スポーツ、趣味など人生の楽しみや、
快適な日常生活が制限される人を減らすこと



3

緑内障など怖い病気が潜んでいるかも？

アイフレイルの時期に眼科健診を受けましょう！

アイフレイル対策を通して、目の健康に対する国民意識の向上（啓発も目的）

ふと気づいた見にくさや眼の不具合を「**歳のせい**」として片付けず、自分自身の見る力を振り返る機会とし、アイフレイル対策活動を通して、**眼の健康**について広く国民の意識を向上させたい。



行政、さらには、医療・介護等に関連する多職種の方々に
対して、患者さんを始め、個々人が**眼の健康**について意識
することが社会の常識となるよう働きかけていきたい。



3

4

